

# 播磨町第4次 総合計画策定に関する 住民アンケート調査結果の ご報告 2

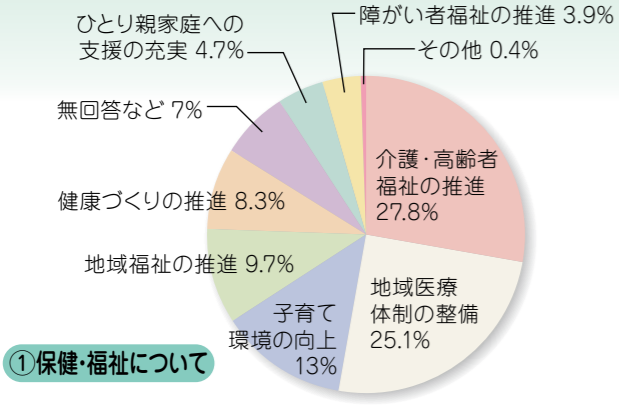


先月号に引き続き総合計画の住民アンケートの調査結果から一部を抜粋してお知らせします。総合計画とは、播磨町が目指すまちの将来像を定めて、その実現のためにやるべきことを明らかにするものであり、この計画に基づいて様々な事業を行っていくこととなります。アンケートの結果の詳細については、町ホームページのほか中央公民館、各コミセンでも閲覧できますのでぜひご覧ください。  
 ▶問い合わせ 企画グループ ☎079 (435) 0356  
 ▶Email kikaku@town.harima.lg.jp ▶ホームページアドレス http://www.town.harima.lg.jp/

Qそれぞれの分野の中で、特に重点を置くべきだと思っ取り組みは何ですか

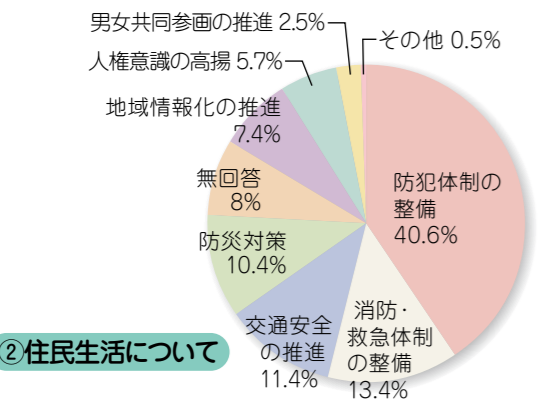
## ① 保健・福祉について

保健・福祉で特に重点を置くべきだと思っ取り組みについてみると、「介護・高齢者福祉の推進」が27・8%と最も高く、次いで「消防・救急体制の整備」が13・4%となっています。



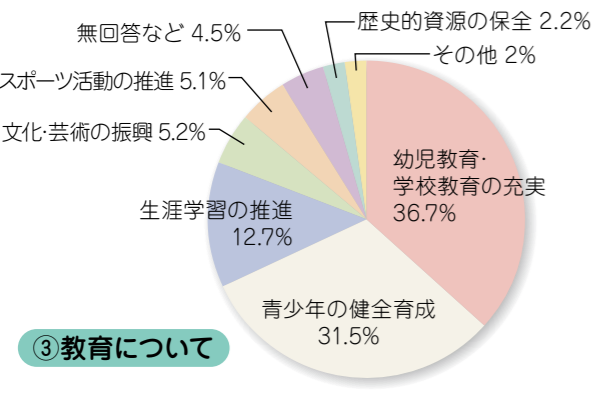
## ② 住民生活について

住民生活で特に重点を置くべきだと思っ取り組みについてみると、「防犯体制の整備」が40・6%と最も高く、次いで「防犯・救急体制の整備」が13・4%となっています。



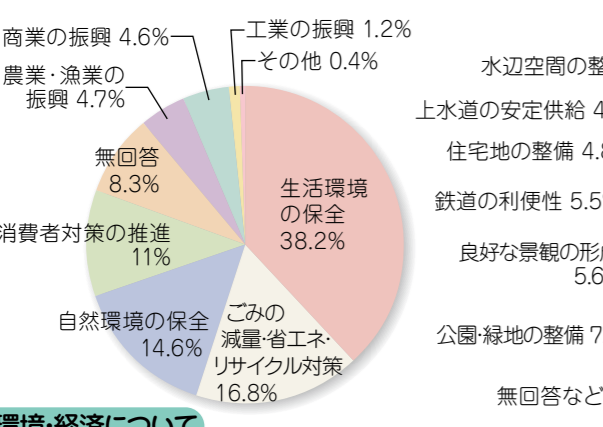
## ③ 教育について

教育で特に重点を置くべきだと思っ取り組みについてみると、「幼児教育・学校教育の充実」が36・7%と最も高く、次いで「青少年の健全育成」が31・5%となっています。



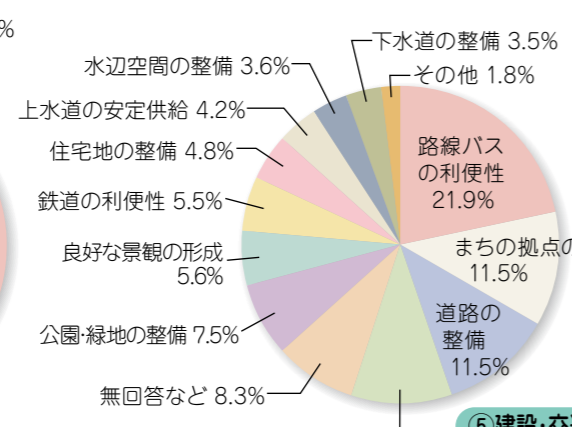
## ④ 環境・経済について

環境・経済で特に重点を置くべきだと思っ取り組みについてみると、「生活環境の保全」が38・2%と最も高く、次いで「減量・省エネ・リサイクル対策」が16・8%となっています。



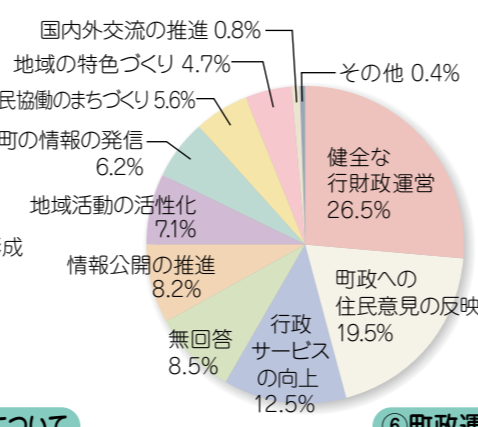
## ⑤ 建設・交通について

建設・交通で特に重点を置くべきだと思っ取り組みについてみると、「路線バスの利便性」が21・9%と最も高く、次いで「道路の整備」が11・5%となっています。



## ⑥ 町政運営について

建設・交通で特に重点を置くべきだと思っ取り組みについてみると、「路線バスの利便性」が21・9%と最も高く、次いで「道路の整備」が11・5%となっています。



アンケート調査から一部を抜粋してご紹介します

Qこれからの播磨町において、限られた財源の中で施策を進めたい分野を、特に重点をおくべきだと思っ取り組みは何ですか

限られた財源の中で施策を進めたい分野として、特に重点をおくべきだと思っ取り組みについてみると、「健康づくりや福祉など保健・福祉分野」が36・3%と最も高く、次いで「防災・防犯など住民生活分野」が20・2%となっています。

